

# Lesson 3

## What do you have on Mondays?

ある職業になるための時間割を作ろう。

### 1 単元目標

- 曜日、教科や職業の言い方を理解することができる。また、小文字の形の特徴や違いに気づく。
- ある職業になるための時間割を発表することができる。
- 他者に配慮しながら、ある職業になるための時間割を、友だちと協力して発表しようとする。

### 2 言語材料

- Do you have P.E. on Mondays? Yes, I do. / No, I don't. I study math. What do you have on Mondays? What subject do you like? Are you a teacher? Yes, I am. / No, I'm not. I'm a nurse.
- 教科 (Japanese, English, math, period for integrated study, class activities, social studies, home economics, calligraphy, moral education, P.E.),  
職業 (baseball player, doctor, fire fighter, florist, police officer, vet), study
- アルファベットの小文字 a ~ z
- bear, cow, dog, goat, lion, octopus, pig, tiger, zebra
- 曜日 (Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday)
- 教科 (music, arts and crafts, science), teacher, soccer

### 3 単元観

本単元では、児童にとって身近な学校生活を題材に学習を進める。そこで、世界の子どもたちがどのような学校生活を送っているか、どのような科目を学習しているのかなど興味・関心を高め、時間割の英語表現にふれて慣れ親しませる。時間割の話題で好きな教科についてたずね合ったり、クイズをしたりしながら英語表現に慣れ親しみ、自分たちのオリジナルの時間割を考えて発表する活動に取り組ませる。

文字ページでは、アルファベットの小文字の活字形を知り、形に気をつけて4線上に正しく書くことが目的であるが、あまり指導が細かくなりすぎないように注意が必要である。間違いは寛容に対処し、正しく書けた場合は称賛することを心がけたい。また、音と文字の関係について初めて取り扱う。子音字のうち、b-[b], c-[k], d-[d], g-[g], l-[l], p-[p], t-[t], z-[z] の関係を、聞き慣れた単語との関連で示す。

### 4 領域別目標と学習指導要領との関連

聞くこと	曜日や教科、身の回りのものや職業の表現、友だちのお気に入りの時間割についての話を聞いて、理解することができる。	イ
読むこと	文字には「音読み」があることを理解し、活字体の小文字を識別したり、「名称読み」で発音したりすることができる。	ア
話すこと (やり取り)	時間割について、伝え合うことができる。	イ
話すこと (発表)	ある職業に就くためのオリジナルの時間割を作り、理由とともに発表することができる。	イ
書くこと	活字体の小文字を、形に気をつけて書くことができる。	ア

時	目標と主な活動	評価の観点
1	<p>◆学校生活に関するまとまりのある話を聞き、おおよその内容がわかる。</p> <p>【 Let's Listen 1 】 p.18 ・ブラウン先生とジムの会話を聞いて、聞き取れたことばや、わかったことを発表する。</p> <p>【 Let's Sing 】 p.18 ・時間割の曜日の文字に注目して歌を聞く。</p> <p>【 Let's Play 1 】 p.19 ・ポインティング・ゲーム(教科名や教科をたずねる表現)をする。</p> <p>【 Let's Watch and Think 】 p.19 ・映像を見て、世界の学校について聞き取れたことばやわかったこと、日本の学校との違いなどを発表する。</p>	<p>教科や教科をたずねる表現を理解しようとしているか、次時と合わせて評価する。</p>
2	<p>◆教科や曜日についてたずねたり答えたりできる。</p> <p>【 Let's Chant 】 p.20 ・pp.18-19の時間割を見ながらチャンツを聞き、教科を指で押さえていく。</p> <p>【 Let's Listen 2 】 p.20 ・pp.18-19の時間割を見ながら、何曜日のことを言っているか紙面に記入する。</p> <p>【 Let's Play 2 】 p.20 ・友だちに好きな教科をたずねて、紙面に記入する。 ・クラスで好きな教科を予想し、クラスの教科ランキングを作り、世界の小学生と比べる。</p>	<p>教科について聞き、理解することができる。〈行動観察・書き込み点検〉 思・判・表 主 聞くことイ</p> <p>教科についてたずねたり答えたりすることができる。〈行動観察・書き込み点検〉 思・判・表 主 話すこと(やり取り)イ</p>
3	<p>◆教科についてたずねたり答えたりできる。</p> <p>【 Let's Play 3 】 p.21 ・教科に関係のある道具の英語表現を聞いて、その道具と教科を線で結ぶ。</p> <p>【 Let's Play 4 】 p.21 ・教科名当てクイズをする。 背後の黒板に掲示した教科カードを見て、みんなで教科に関係のある道具のヒントを英語で言い、教科名を当てる。</p>	<p>教科や教科をたずねる表現を理解しようとしているか、次時と合わせて評価する。</p>
4	<p>◆教科や曜日についてたずねたり答えたりできる。</p> <p>【 Let's Play 5 】 p.22 ・インクで見えなくなった部分をたずねたり答えたりして、時間割を完成する。</p> <p>【 Let's Listen 3 】 p.22 ・Who am I?クイズをする。 ・それぞれの職業の人が好きな教科を線で結ぶ。</p>	<p>教科や曜日についてたずねたり答えたりすることができる。〈行動観察〉 思・判・表 主 話すこと(やり取り)イ</p> <p>教科や職業について聞き、理解することができる。〈書き込み点検〉 思・判・表 主 聞くことイ</p>

5	<p>◆時間割や職業についての考えなどの話を聞いて、そのおおよその内容を捉える。</p> <p>【 Let's Play 6 】 p.23</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職業カードを見て、その職業に結びつきそうな教科を考える。</li> </ul> <p>【 Let's Listen 4 】 p.23</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デビス先生が考えた、ある職業になるための時間割を聞いて、どの職業かを考えて紙面に記入する。</li> <li>・ある職業になるための特別授業(special class)の内容を知る。</li> </ul>	<p>教科や職業についてたずねたり答えたりすることができる。〈行動観察〉<input type="checkbox"/>思・判・表 <input type="checkbox"/>主</p> <p><input type="checkbox"/>話すこと(やり取り)イ</p> <p>時間割や職業についての考えなどの話を聞いて、そのおおよその内容を捉え、線で結ぶことができる。〈書き込み点検〉<input type="checkbox"/>思・判・表 <input type="checkbox"/>主</p> <p><input type="checkbox"/>聞くことウ</p>
6	<p>◆ある職業になるための時間割について考え、伝え合おうとする。</p> <p>【 Let's Play 7 】 p.24</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職業カードを引いて、その職業になるための時間割を考え、特別授業も含めて完成させる。</li> <li>・クイズ形式で発表の練習をする。</li> </ul>	
7	<p>◆他者に配慮しながら、時間割や職業についての自分の考えなどを伝え合おうとする。</p> <p>【 Let's Try 】 p.25</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間割クイズ大会をする。</li> <li>・ある職業になるための時間割の発表を聞いて、なりたい職業を当てる。</li> </ul>	<p>ある職業になるための時間割を発表することができる。〈行動観察〉<input type="checkbox"/>思・判・表 <input type="checkbox"/>主</p> <p><input type="checkbox"/>話すこと(発表)イ</p>
8	<p>◆活字体の小文字を認識し、文字の形に気をつけて4線上に書くことができる。</p> <p>【 Let's Sing 】 p.86</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Jingle 1を歌う。</li> </ul> <p>【1】 p.86</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聞こえてくる音声と同じ音で始まる単語カードを選ぶ。</li> </ul> <p>【2】 pp.86-87</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小文字の活字体26文字を形に気をつけながらなぞり書きしたあと、2回ほど書き写す。</li> </ul> <p>【3】 p.88</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・形の違いに気をつけて小文字の活字体を書く。</li> </ul>	<p>音声と同じ音で始まる単語カードを選ぶことができる。〈行動観察〉<input type="checkbox"/>思・判・表 <input type="checkbox"/>主</p> <p><input type="checkbox"/>読むことア</p> <p>活字体の小文字を発音したり、4線上に書いたりすることができる。〈書き込み点検〉<input type="checkbox"/>思・判・表 <input type="checkbox"/>主</p> <p><input type="checkbox"/>読むことア <input type="checkbox"/>書くことア</p> <p>文字の形の違いなどに気をつけながら、小文字を発音したり、4線上に書いたりすることができる。〈書き込み点検〉<input type="checkbox"/>思・判・表 <input type="checkbox"/>主</p> <p><input type="checkbox"/>読むことア <input type="checkbox"/>書くことア</p>

## 6 各活動の評価規準項目一覧

	知識・技能	思考・判断・表現力	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	LL2・3・4	LL2・3・4	LL2・3・4
読むこと	文字1・2・3	文字1・2・3	文字1・2・3
話すこと(やり取り)	LP2・5・6	LP2・5・6	LP2・5・6
話すこと(発表)	LT	LT	LT
書くこと	文字2・3	文字2・3	文字2・3